

理事会より

7月の理事会では、5つの会（田んぼの会、畑の会、森の会、自然観察の会、散策路の会）のボランティア活動にかかる経費を活動費として支出することが認められました。これは活動前の打ち合わせや活動後の反省会などに使われる経費の一部を補助するものです。皆様から頂いた会費を大切にに使わせていただいています。

9月の理事会では、夏休みの鎌倉高校生のボランティア参加が計42名（田んぼ1、畑17、森7、自然観察7、散策路10）に上ったことが報告されました。広町の森は、地元の高校生ボランティアを広く受け入れています。どうぞ会員の皆様もボランティア活動に参加してください。



会計報告

4月から9月末までの会費収入は748千円、寄付金が176千円（内個人56千円）でした。大口の支出としては、かまくら緑の探偵団経費160千円、事務局の件費240千円、郵送通信費約80千円、HPの管理料約59千円、印刷費約30千円、活動費約20千円、合計約589千円でした。下半期で約500千円の支出が予定されておりますので、会員の皆様には未払い会費の納入、更なる個人寄付金のご検討をよろしく申し上げます。

寄付金の優遇措置のご案内です

市民の会は認定NPO法人と申しまして、市民の会への寄付金が税制上の優遇措置を受けられます。個人所得税、個人住民税および相続税が対象となります。市民の会にて、確定申告に必要な領収書をお作り致します。詳しくは市民の会事務局または税務署までお問い合わせください。

イベントのお知らせ

収穫祭の関連イベントとして、11月13日（月）に「こんにやく作り教室」を行います。時間は9:00～12:00、場所は腰越行政センター2F調理室となっています。定員は先着15名ですので、ご参加の方は早めにご連絡ください。（エプロン、三角巾、タオルを持参ください）
申し込み：0467-39-1165 うらべ または 0467-32-0212 たくま



広町からの風 第41号

NPO法人鎌倉広町の森市民の会（以下市民の会）は会員の皆様のご支援を得て次のような活動をしています



市民活動フェスティバルに参加しました

今年の夏も広町の森ではいろいろなことがありました。今回初めての取り組みとして、広町で活動している青空自主保育「でんでんむし」や「かまくら緑の探偵団」の子どもたちの様子を動画で撮り、市民に紹介しました。これは、8月19日に鎌倉生涯学習センターで開催された「第19回かまくら市民活動フェスティバル」で、トークイベント「古都の森と楽しい子育て」の冒頭に放映した、広町・常盤山・山崎の谷戸を活用して青空自主保育を展開するグループ取材し、約15分の動画にしたものの一コマです。

これに続き、当会の渡邊公子理事の司会で、同じく田中浩理事以下4名のパネラーが約30分にわたって鎌倉の緑地を利用した子育て、学習活動について将来の展望などを話し合いました。さらに望月高明理事もフェスティバル実行委員として企画に参加しました。このように市民の会は、積極的に他の団体とも連携をし活動を進めています。

収穫祭は11月18日（土）です

いよいよ秋の収穫祭の時期が迫ってきました。開催日は11月18日（土）。広町産のお米で握ったおにぎり、お餅をはじめ、芋煮、焼き芋等、里山復元活動による収穫物の恵みを是非味わってください。コースター作り、ミニ門松などのワークショップ、緑地内を案内するショートツアーも開催します。

【収穫祭についてのお問い合わせ】
0467-32-5112 鎌倉広町緑地管理事務所



広町からの風
発行：認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会
<http://www.hiromachinomori.org>

鎌倉広町の森市民の会は、鎌倉市南西部・腰越地域に残された広町緑地を保全・維持し、かつての里山の風景を復元するべく活動している団体です。一緒に活動する仲間、活動を応援して下さる会員を募集中です！